

## 図 書 館 だ よ り

2012 年 4 月～12 月 図書館日誌(中央図書館)

- 4.1 入学式につき図書館を開放(4/2 まで)
- 4.3 天候の悪化により開館時間短縮(9:00-15:00)
- 6.22 図書館協議員会(第 1 回)
- 7.23 夏季長期貸出(8/31 まで)
- 7.23 西早稲田中学校生徒職業体験受入(7/25 まで)
- 7.24 図書館学習支援連携員会(第 10 回)
- 8.3 夏季休業期間につき開館時間短縮(9/20 まで)
- 8.4 オープンキャンパスにつき図書館を開放(8/5 まで)
- 9.3 慶應義塾大学実習生研修受入(2 名、9/14 まで)
- 10.21 ホームカミングデーにつき図書館を開放
- 11.1 図書館協議員会(第 2 回)
- 11.1 電子媒体検討委員会(第 1 回)
- 11.7 【展覧会】<図書館新収資料展> 新しい早稲田の宝 総合学術情報センター2 階展示室(12/19 まで)
- 11.27 図書館学習支援連携委員会(第 11 回)
- 12.21 図書館協議員会(第 3 回)
- 12.23 冬季休業期間につき開館時間短縮(1/5 まで)

<お知らせ>

### 新学外アクセス(EZproxy)サービス開始

学外アクセスとは、自宅や出張先など学外からも大学で契約しているデータベースや電子ジャーナルを利用できるサービスです。早稲田大学に在籍する学生・常勤の教職員の方にご利用いただけます。

2012 年 9 月より学外アクセスは新システム EZproxy(イージープロキシ)によるサービスに切り替わりました。使い方など詳しくは下記のページをご覧ください。

<http://www.wul.waseda.ac.jp/remote/index.html>

今後も学外アクセスをご活用いただければ幸いです。  
(情報管理課)

### ～Pulsus～

科学の発展に伴い学問分野は細分化が進んできたが、グローバル化に伴い社会が複雑化することで、細分化した学問分野の統合が重要となってきた。大学図書館の電子資料は細分化した様々な分野の研究成果を閲覧可能とすることで、必要不可欠な情報を提供するためのツールとして理想的なものである。今後はこの大量にある情報から必要な情報を抽出し提供するための新しいツールが必要となると思わせる。単に、関係する情報を提供するだけでなく、新しい研究を示唆するセレンディピティとしての情報提供が可能となれば、現在の研究レベルを飛躍的に発展出来るかもしれない。図書館にはそんな潜在的力があると思う。

中島 達夫：理工学術院 教授  
(図書館副館長)

大学の心臓、図書館。Pulsusはその鼓動(Pulsus)をお伝えします。

早稲田大学図書館報

ふみくら No.83

2013 年 2 月 4 日発行

2,500 部

発 行 人／飯島昇藏

編 集／莊司雅之・白濱めぐみ・ティムソン ジョウナス・藤原一智

発 行／早稲田大学図書館 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 電話 03-5286-1652

ISSN 0289-8926